

平成23年10月1日

関係機関長 様

大阪特別支援教育推進連盟
理事長 南 良知

大阪特別支援教育推進連盟
平成23年度実践記録論文の募集案内

日頃は、大阪の特別支援教育の推進・充実に何かとお力添えをいただき厚くお礼を申し上げます。

さて、本年も標記のとおり障害児（者）の福祉・教育に携わる方々の実践記録論文を下記の要領で募集いたします。

つきましては、関係者へのご周知、ご奨励をよろしくお願い申し上げます。

記

平成23年度実践記録論文募集要領

- 1 内 容 福祉施設・学校等で障害児（者）と共に歩んでいる方々の日ごろの実践のまとめ
- 2 方 法 A4版で本文を5000字程度（ワープロ可）写真、グラフ、図等の挿入も可
具体的な実践論文の書き方については、別記を参照してください
審査の都合上、6部コピーして送付してください
- 3 締 切 平成24年1月13日（金）
- 4 送り先 大阪特別支援教育推進連盟事務局
〒535-0022 大阪市旭区新森6-8-21
大阪市立光陽特別支援学校内 TEL06-6953-4022
- 5 表 彰 優秀作品には、賞状及び記念品を贈呈します。
- 6 表彰式 平成24年2月24日（金） 15時 ～16時30分
たかつガーデン（大阪府教育会館）
大阪市天王寺区東高津町7-11 TEL06-6768-3911

実践論文の書き方（例） —— 実践論文の構成と記載概要 ——

- A4版で本文を5000字程度（ワープロ可）
- 写真、グラフ、図等の挿入も可
- 表紙に、題目（テーマ）、所属、氏名（グループ名）を記載

<実践論文の題目（テーマ）>

- ・ 論文の内容が推測できるキーワードも含め、題目を40文字程度で標記する。

<要約>

- ・ 論文の概要が分かるよう500文字程度に簡潔にまとめる。

<目次>

- ・ 大項目、小項目を記し、ページを記す。

<序論>

- ・ この論文を書くに至った経緯、この内容を取り上げるに至った背景・理由を記す。
- ・ 取り上げた対象の実態、取り上げた児童・生徒（障害者）の実態、及び児童・生徒（障害者）を取り巻く状況を記す。

<実践＝取り組み>

- ・ 具体的な実践記録を、大項目、小項目を付して分かりやすく記す。

<結果と考察>

- ・ 実践を通して明らかになったこと、課題、今後どのような点に活かせるか、など実践全般を通しての総括的なまとめを記す。